



エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

たまかんフェスタでもこども服集めます！

共催：NPO法人東京・多摩リサイクル市民連邦“FUKUFUKUプロジェクト”

日時：10月18日(日) 10時～15時

場所：会場内エコにこセンターテント



FUKUFUKUプロジェクト
マスコットキャラクター
ふーたん

※エコにこセンター（館内）では受取れません。必ず会場内テントへお持ちください。

エコにこセンターでは、サイズが合わなくなったり、未使用の子ども服の寄付を受付けています。
シミや破れのないもの、清潔ですぐに使用できるものが対象です。

集まったこども服は、後日開催の「おさがり広場」または常設の「おさがりスポット」で頒布します。

★受取れるもの

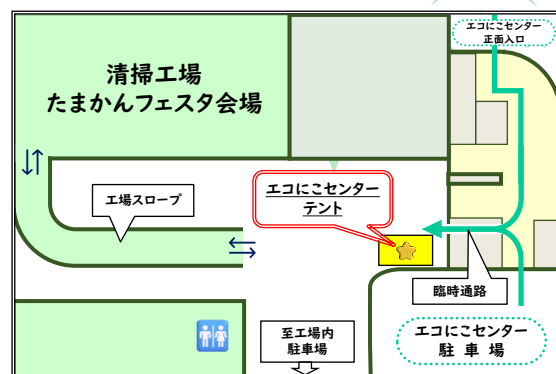
- ・50～160サイズの洋服
- ・靴下、下着は新品（未開封や新品タグ付き）のみ
- ・新品以外の場合は、必ず洗濯をしてからお持ちください。

★受取れないもの

- ・不衛生な衣類（カビ・虫食い・大きなシミ・汚れなど）
- ・制服や体操服、名前の書いてあるもの
- ・やぶれ、ファスナーなどの破損があるものは受取れません。

★注意とお願い

- ・交換会ではありません。当日頒布は行いません。
- ・対象外のものはその場で返却します。
- ・簡単なアンケートにご回答をお願いします。



こどもとうげい教室

干支の土鈴づくり

11月22日(日) 13時30分～15時

回収した食器を原料の一部に使用している『Re陶土（リサイクルとうど）』を使って、来年の干支『ひつじ』の鈴を作ります。

要事前申込み、詳細は二次元コードからご覧ください。

対象：小学校1年生から中学校3年生まで
小学校3年生以下は要保護者同伴

定員：5名程度

費用：700円

申込締切：11月1日(日)まで



※電話や窓口等での受付はできませんのでご注意ください。
※申込みのない方の参加、見学、同伴での入室はできません。

【こどもとうげい教室】

対象年齢以下のきょうだいの参加はできません。

～クラフトボランティア体験～

ガラス入りタイル作り【土台編】

12月18日(金) 午前の部・午後の部

エコにこセンターでは、センター正面玄関広場を彩る「ガラス入りタイル」を講座参加者やボランティアの方々と一緒に制作をしています。

今回は『Re陶土』を使ったタイルの土台作りにご協力いただける方を募集します。

要事前申込み、詳細は二次元コードからご覧ください。

時間：【午前の部】10時30分～12時
【午後の部】13時30分～15時

対象：ひとりで作れる方
年齢・作陶経験は問いません

定員：各10名程度

申込期間：10月1日(木)～12月1日(火)



※申込受付期間終了後、申込者全員に結果をメールでお知らせします。

【クラフトボランティア体験】

乳幼児はベビーカーやおんぶができる場合のみ同伴可。

2026年 10月・11月・12月の主な講座・イベント

〈要事前申込み〉 2か月前の最初の開館日から申込受付開始

エコにこ3R講座

おとな対象 中学生以下は参加できません。

- ・さき織り体験教室 10月 8. 15. 22日 11月 5. 12. 19日
12月 3. 10. 17日 すべて(木)
- ・おとなのための工作教室 10月 28日 12月 23日 すべて(水)
- ・Tシャツそうり教室 10月 29日(木) 11月 26日(木) 12月 11日(金)

エコにこマーケット (通称：エコマ)

出店申込みは2か月前の最初の開館日～開催月の最初の開館日まで(キャンセル待ち含む)
10月 24. 25日 11月 28. 29日 12月 19. 20日 すべて(土)(日)

〈事前申込み不要〉 各受付時間内に直接お越しください。(時間は受付時間)

- こでん診療処 10月 7. 21日 11月 4. 18日 12月 2. 16日
すべて(水) 13時～14時30分
- 電子工作サロン 10月 3日 11月 7日 12月 5日 すべて(土) 13時～15時
- おもちゃ病院 11月 14日 12月 12日 すべて(土) 13時～14時30分

〈こども服リユースプロジェクト〉

- 着なくなったこども服あつめます! すべて(土)(日) 10時～17時
10月 10. 11日 24. 25日 11月 7. 8日 28. 29日 12月 5. 6日 19. 20日
- おさがり広場 11月15日(日) 10時～16時30分



清掃工場だより

煙突さん、ただ高いだけじゃないんです!

多摩清掃工場にそびえる高さ100メートルの煙突は、地域の皆さまにとっておなじみの風景かもしれません。しかし、この煙突は単に背が高いだけではなく、工場の安全運転と環境保全を支える重要な役割を担っています。

まず、煙突は工場の運転状況を知らせる「見える安全」の役割を果たしています。職員は日々煙突の状態を確認しながら運転を行い、地域の安全を守るための大切な目印として活かされています。

また、ごみを燃やす際に発生する排気ガスは、そのまま外に出すことはできません。工場では高度な処理設備で有害物質を取り除き、基準を満たしたきれいな空気にしてから煙突へ送っています。煙突は、環境への負荷を最小限に抑えるための重要な役割として機能しています。

そして何より、この取り組みを支えているのは、地域の皆さまが正しくごみを分別し、適切に排出してくださっていることです。資源物や有害物が混ざらないことで設備の負担が減り、煙突からの排気ガスもより安定した状態を保つことができます。多摩清掃工場の煙突は、皆さまの協力とともに地域の環境を守り続けています。

これからも安心してごみの処理ができるように、設備の維持管理と安全運転に努めてまいります。

多摩ニュータウン環境組合 多摩清掃工場

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜・年末年始休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

☎ 042-374-6210 📠 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田2-1-1

✉ recycle@tama-seisokojo.or.jp HP https://www.tama-seisokojo.or.jp/center_top
X (旧Twitter) タマちゃん@エコにこセンター <https://x.com/econico1>



エコにこセンター
ホームページ